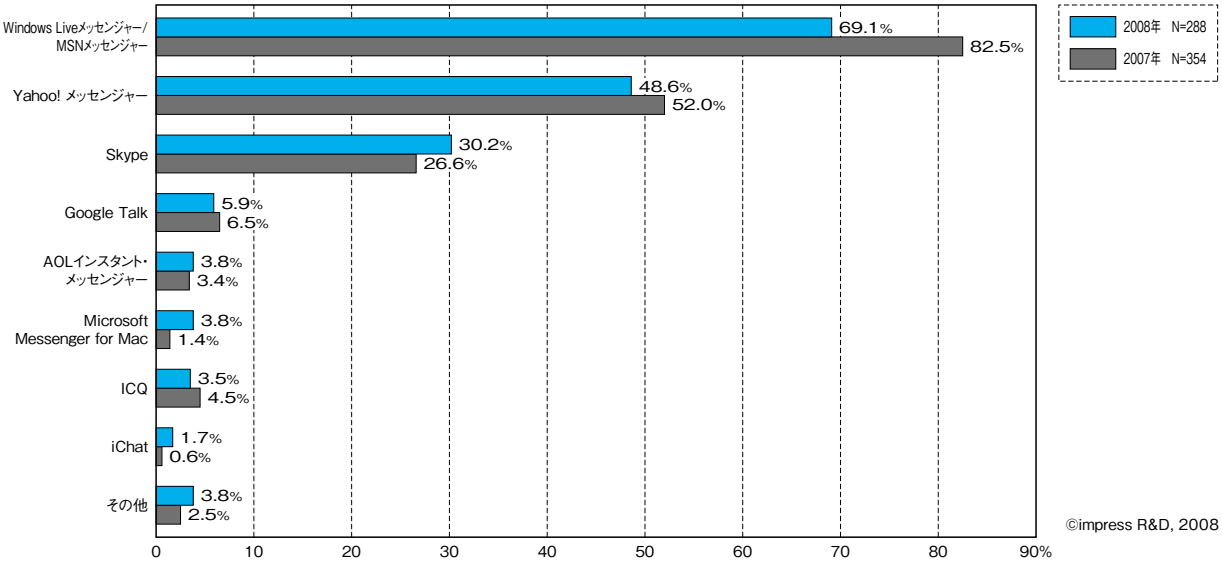
IM/フィード

利用者の7割がWindows Liveメッセンジャー/MSNメッセンジャー利用

資料6-3-14　利用しているインスタントメッセージの種類(複数回答)［2007年-2008年］

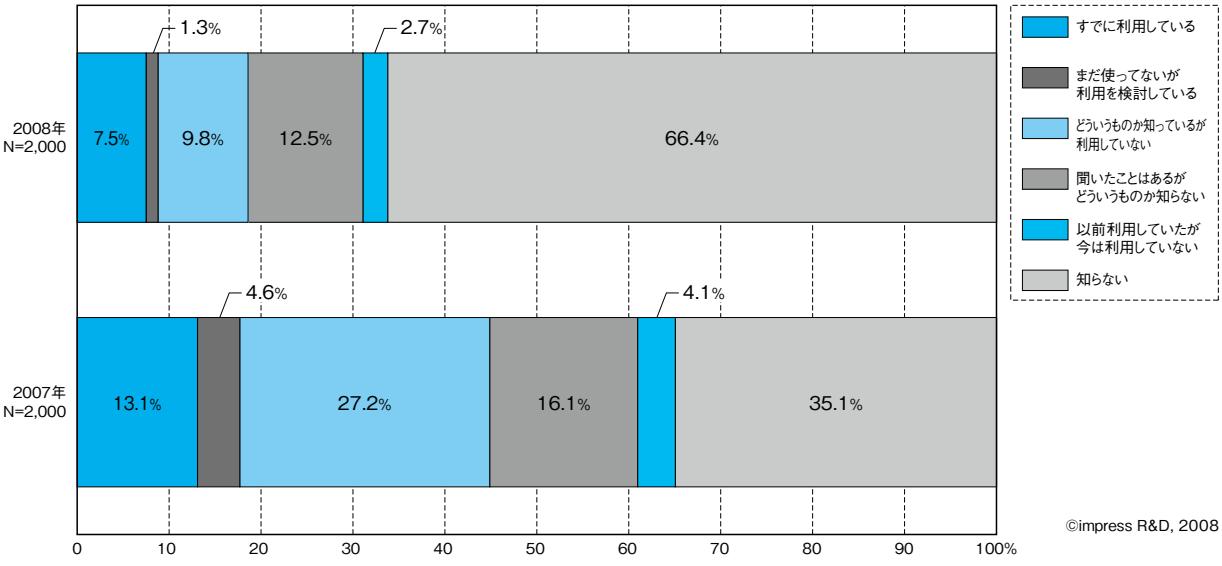


©impress R&D, 2008

インスタントメッセージの利用者を対象に、利用しているインスタントメッセージの種類を尋ねると、「Windows Liveメッセンジャー/MSNメッセンジャー」が69.1%で最も高く、「Yahoo!メッセンジャー」が48.6%、「Skype」が30.2%で続いている。昨年と比較すると、「Skype」の比率がやや上昇している。

フィードの認知度は33.6%、利用率は7.5%

資料6-3-15　フィード(RSSやAtom)の認知度と利用［2007年-2008年］



©impress R&D, 2008

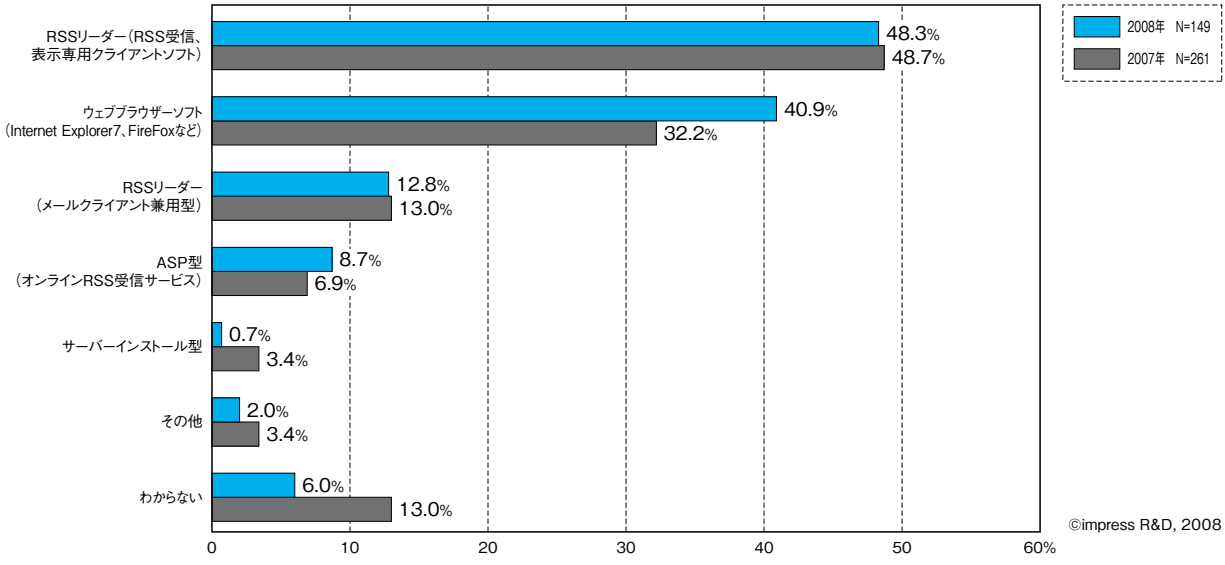
フィードと呼ばれるウェブサイトの更新情報を自動で受信するサービスの認知度は「知らない」を除く33.6%、内容を理解している比率は21.1%にとどまり、実際に利用している比率は7.5%である。昨年はRSSリーダーとしての認知度と利用状況を尋ねており、大きく比率が変化している。

インターネット白書／©1996-2012 Impress R&D

フィード

ウェブブラウザーソフトによるフィード利用が増加

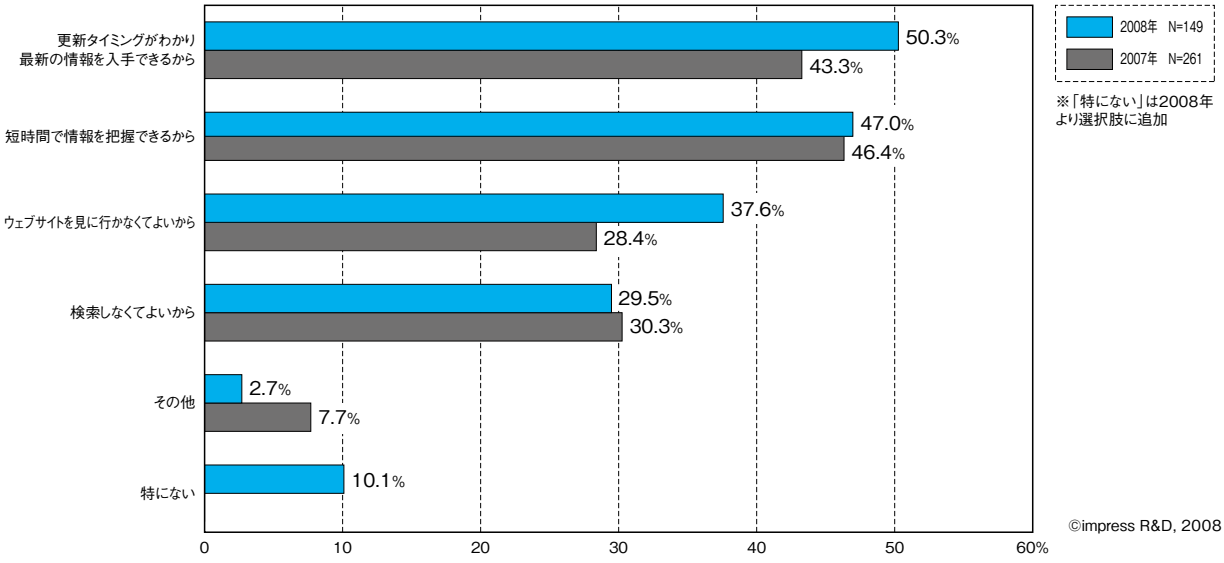
資料6-3-16　利用しているフィード(RSSやAtom)の種類(複数回答)［2007年-2008年］



フィード利用者が利用しているリーダーの種類をみると、「RSSリーダー（RSS受信、表示専用クライアント）」が48.3%で最も高く「ウェブブラウザーソフト」が40.9%で続いている。InternetExplorer7に標準でフィード機能が搭載されたことで、「ウェブブラウザーソフト」の比率が増加している。

フィードリーダーの利用目的は最新情報入手のため

資料6-3-17　フィード(RSSやAtom)利用者のフィード利用目的(複数回答)［2007年-2008年］



フィードリーダーの利用目的は、「更新タイミングがわかり最新の情報を入手できるから」が50.3%で最も高く、次いで「短時間で情報を把握できるから」が47.0%である。「ウェブサイトを見に行かなくてよいから」が37.6%となり、昨年と比較して10ポイントほど増加している。

インターネット白書／©1996-2012 Impress R&D

インターネット白書 ARCHIVES
1996, 1997, 1998, 1999, 2000 ...

［インターネット白書ARCHIVES］ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

http://IWParchives.jp/

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

●記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。

●収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。

●著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。

●このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。

●収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。

●オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先　株式会社インプレスR&D　iwp-info@impress.co.jp

©1996-2012 Impress R&D, All rights reserved.